

宇美町町民憲章

～みんなで取り組むまちづくり～

先月号では、学級活動で町民憲章作成に取り組む宇美東中学校の様子をお伝えしました。今月号は、小学校での取組状況をご紹介します。町内の小学4～6年生全員が、学級活動や授業を通じて町民憲章アンケートに協力してくれました。

今回は、宇美小学校にお邪魔して「町民憲章とは何かを知り、町の魅力について考えよう」という授業の様子を取材しました。子どもたちが、熱心に考え、話し合い、発表し、1人1台配布された端末機(クロームブック)に入力する



様子は、とても微笑ましく、そのアイディアは斬新でした。改めて、町の良いところ、ふるさについて考えるきっかけ、愛着を深める時間になったのではないのでしょうか。

子どもたちが考えた言葉や文章については、来月号で紹介する予定です。お楽しみに♪

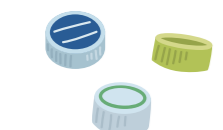


問 総務課 人事秘書係 ☎932-1111(代) FAX933-7512(代)

ざっくボラン

このコーナーでは、ボランティアなどの公益的な町民活動をしている人や団体を応援し、ボランティアの「はじめの一步」のきっかけになるような記事を掲載しています。

まちづくり課 共働推進係
☎934-2370
FAX934-2371



ペットボトルキャップ収集ボランティア

日頃から、ペットボトルキャップ収集ボランティアにご協力いただきありがとうございます。

これまで町では、イオン九州株式会社が行う「ペットボトルキャップで世界の子どもたちにワクチンを届けようキャンペーン」に協力してきましたが、イオン株式会社のペットボトルキャップの回収が終了したことを受けて、福智町の株式会社 プラテクノマテリアルを通じて、「iサイクル」に寄付先を変更しました。

寄付されたペットボトルキャップは、ラオス、フィリピンなどの子どもたちのミルク支援や治療費支援など母子保健支援事業に活用されます。

キャップの回収ボックスは、町役場ロビーの自動販売機横とし～ず・うみ内 ボランティア・町民活動支援センター「ふみらぼ」に設置しています。

今後とも、ペットボトルキャップ収集ボランティアへご協力をお願いします。

i サイクルとは

i(私)が始めるリサイクルで、人と環境に(愛)を循環(リサイクル)させるための活動です。「限られた資源を有効に活用し、環境に配慮する心の育成」と「他人を思いやる心の育成」を目的としています。



町立こども療育センター

すくすくだより

すくすくは子育てに悩むパパとママを応援します

すくすくってどんなところ？

心身の発達に気がかりなところがある就学前のお子さんとその保護者を対象に、発達相談や療育訓練(個別療育・集団療育)を行っています。すくすくは、お子さんの「困り感(困りごと)」を共に考え、お子さんの成長・発達をより良く促していくところです。今回は、「**集団療育**」をご紹介します。(個別療育については広報うみ6月号で紹介しています)

集団療育

保育士が、3～6人程度の少人数グループでの制作や遊びを通して、社会性、運動、認知、言語の能力を高める活動を積み上げ、お子さんの意欲と自信を育てます。療育は保護者とともに行います。

1日のスケジュール

時間	内容
2時間程度	①自由遊び
	②親子運動遊び
午前グループ 9:30～11:30	③おあつまり (あいさつ・手遊び・絵本読み聞かせ)
午後グループ 13:30～15:30	④主活動
	⑤おやつ
	⑥活動の振り返り

主活動の内容

月	内容
4月	制作(こいのぼり)、泥遊び、砂遊び、
5月	紙吹雪遊び、小麦粉粘土遊び、片栗粉遊び、
6月	スライム遊び、花の種まき、散歩
7月	ボディペインティング、水遊び、プール遊び
8月	
9月	散歩、園庭遊び
10月	制作(ハロウィン)、運動遊び
11月	
12月	制作(年賀状・クリスマス)、クッキング
1月	制作(鬼のお面)、買い物ごっこ遊び、
2月	買い物体験、クッキング
3月	年間のまとめ、お別れ会



こいのぼり制作です。広い壁いっぱい元気なこいのぼりが泳ぎました。

「泥遊び」は感触遊びのひとつです。サラサラ、ドロドロ、ベチャベチャの感触を身体全体で感じました。



※年齢に応じて活動内容を変更することがあります。
※年長児は色や数の理解、えんぴつを使った活動も 行っています。
※クッキングは、コロナ対策のため中止しています。

≪1人で悩まないでお気軽にご相談ください≫

問 こども療育センター「すくすく」(貴船 2-40-2)
ハピネス号 「すくすく前」バス停そば
☎934-3933 FAX934-3369